



No.406 令和7年1月6日

おおたこうれん

発行所
東京都大田区南蒲田1-20-20
電話(3737)0797・FAX(3737)0799
一般社団法人大田工業連合会
発行人会長 広瀬安宏
E-mail: office@ootakoren.com
ホームページ: <https://ootakoren.com>
印刷所
東京都大田区大森西4-6-13
電話(3766)1711
株式会社 気生堂印刷所



一般社団法人
大田工業連合会
会長 広瀬安宏



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の景気は、緩やかに回復しつつあるとしながらも、海外景気

等の下振れによるリスクを抱えながら推移してまいりました。

高齢化、少子化などの問題に直面しつつ、温暖化も、かつてない酷暑の夏を2年連続で経験するなど、その対策はもはや待ったなしとも言われています。

区の基盤技術がものづくりに果たす重要な役割は変わつていません。そのため、大田工業連合会は、大田区から受託事業を活用して、昨年も様々な取組みを行つてきました。

会員団体による先進

育成に意欲的に取り組んでいます。工連としても、大田区産業振興協会の皆様に事業説明会を開催していただき、支援事業のさらなる活用に向けた取組みも行いました。統計によると、大田

工
利
和
會
協
同
組
合
事
理
事
長
廣
瀨
安
宏
大
田
区
下
丸
子
一
一
六
一
四
六
○
三
(
三
七
五
七
)
一
三
三
四
都
南
工
業
給
食
協
同
組
合
事
理
事
長
乙
部
克
巳
大
田
区
南
六
鄉
三
一
五
一
一
七
四
五
一
六
○
三
(
三
七
三
一
)
七
四
五
一

要素にもなっています。アメリカでは、トランプ元大統領の再選により、中国とだけではなく、国際的な枠組みでの関税引き上げなど、保護主義的な貿易政策が進むものと見られます。

原動力である人材が圧倒的に不足し、原材料費の高騰も続いているま
す。

づくりに関わるさまざま
な体験の機会を提供
したり、中学生のイン
ターンシップ受入れな
ども実施しています。

大田工業連合会の次
代を担う青年部も、地
元六郷工科高等学校と
のマッチングセッショ
ンを開催するなど、も



催の各種講習会も開催いたしました。A.Iなどの先端技術や世界情勢をはじめ、税制や雇用といった様々な課題を会員皆で研究、勉強してまいりました。

さらに、将来のものづくり人材として、子ども達のものづくりへの興味や関心を高めてもらう事業も実施しています。会員企業の工場見学会の実施や、加工機を使つた工作やロボットの製作・プログラミングなど、もの

実際、大田区の町工場は、地元近隣からの従業員が多く勤務しています。

大田工業連合会と会員企業の皆様には、産業界での役割とともに、まちづくりにも大きな期待が寄せられています。

本年も、1社ごとの頑張りとともに、仲間が集まってこそできるメリットをさらに活かしながらものづくりの未来を切り拓いてまいりたいと思います。

明けましておめでとうございます

一般社団法人 大田工業連合会会員団体

協同組合連合会
代表理事 佐々木一博
大田区京浜島二一〇一二
☎〇三(三七九〇)〇〇一一
会長 中澤 勇一郎
大田区中央 二一一一〇
☎〇三(六四一七)一一三二
城南島連合会

(一社)仲池上商工業振興会
代表理事 峯滋
大田区仲池上一—三—一—二—
(株)自強輸送機内
☎〇三(三七五三)五一八九
会長 新井 紀彦
大田区東糀谷五—四—一七
(株)武甲製作所内
☎〇三(三七四五)〇〇〇九

新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人大田工業連合会の皆様におかれましては、令和7年的新春を迎えられましたことを、謹んでお慶び申上げます。

また旧年中は区の施策に多大なるご協力をいただき、御礼申し上げます。

さて昨年は、中東地域をめぐる世界情勢、金融資本市場の変動の影響など、先行き不透明な中で



理事長 川野 正博

新年明けましておめでとうございます。

大田工業連合会の皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのことと存じます。

また旧年中は、公益財団法人大田区産業振興協会の諸事業に様々なご支援をいただきましたことに改めて御礼申し上げます。

さて、世界経済は短期的な改善が見られるも

新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人大田工業連合会の皆様におかれましては、令和7年的新春を迎えられましたことを、謹んでお慶び申上げます。

また旧年中は区の施策に多大なるご協力をいたしました御礼申し上げます。

区内事業者を取り巻く環境は大変厳しく、ご苦労されていることと思いまます。

またあわせて生産年齢人口が徐々に減少する中、人材確保や人材育成など、引き続き、企業を支える「人」に対する課題も顕著になつていると拝察いたします。

区といたしましては、こうした地域産業に対する課題に対し、大田工業連合会の皆様と連携し



大田区長 鈴木 晶雅



ながら、産業政策に引き続き注力をしてまいります。

区は、検討を進めてきた新たな大田区基本構想について昨年3月に公表させていただきました。

この基本構想は、区民の皆様からいただいた1万7千件を超えるご意見や、基本構想審議会における議論の結果を踏まえ、将来像として「心やすらぎ」未来へはばたく笑顔のまち・大田区」を掲げております。

新たな将来像には、大田区が地域課題に真正面から向き合い、先行きの見えない不確実な時代であつても、誰もが笑顔で暮らすことができるまちをめざしていきたいとい

ます。中長期的な視点を策定しているところです。中長期的な視点を持つた計画とする一方、将来の予測が困難な時代、いわゆるVUCA（ブーカ）の時代にあっても新たな課題などに柔軟で的確に対応するため

の、しなやかさを併せ持つた計画とすることが求められます。また、計画を着実に推進していく

次にSDGsの推進に関する取組について、昨年9月から、SDGsの達成に向けて取り組む事

業者を区が認定し、「見える化」する制度である「SDGsおおたスカラートナー認定制度」の募集を開始いたしました。この制度は、大田区に本社、支社、営業所などを有する法人、個人事業主、団体を対象としており、認定した事業者は、認定証を交付し、区ホームページにて事業者名や取組内容などのPRを行います。今年1月1日からの認定開始です

ます。こうした状況下においても、大田工業連合会会員企業の皆様には、弛まぬ経営努力と取引拡大に日々注力されておられますことに敬意を表すとともに、大田区産業振興協会も産業者の皆様のご期待に添うべく、矢継ぎ早のサービス展開に職員一丸となつて取り組んでおります。

の、ウクライナ、中国、そして米国の動向など、地政学的な緊張やブロック経済化、金利・物価の上昇、そして気候変動や災害リスクなどの下

の、ウクライナ、中国と大田区産業が繋がり社会課題解決を目指しました。海外取引支援においては、中国・米国の動向が不透明な中、ドイツ及び台湾との関係強化を図っております。区内企業の皆様にこれらの地域の見本市出展を通じて、商談ののみならず国際ビジネスの拡大を目指す年になります。

は、4月に大規模なりニューアルを施しました。「LINE」を用い、もはや老不死のシンボルともされており、まさに2025年は、「再生や神様の使いとして、また脱皮を繰り返すことから不老不死のシンボル」といふべきなります。

私ども協会も乙巳（きのとみ）の運気にあやかって事業・人員を拡充し、産業者を全力でサポートしてまいります。

大田工業連合会の皆様におかれましても、引き続

う思いを込めており、区長として全身全霊をかけて、この新たな基本構想の実現に向けて取り組んでまいります。また、この基本構想の内容を皆様に分かりやすくお伝えするために、冊子を作成いたしました。

区では現在、構想を実現するための基本計画を策定しているところです。中長期的な視点を持つた計画とする一方、将来の予測が困難な時代、いわゆるVUCA（ブーカ）の時代にあっても新たな課題などに柔軟で的確に対応するための、しなやかさを併せ持つた計画とすることが求められます。また、計画を着実に推進していく

次にSDGsの推進に関する取組について、昨年9月から、SDGsの達成に向けて取り組む事

業者を区が認定し、「見える化」する制度である「SDGsおおたスカラートナー認定制度」の募集を開始いたしました。この制度は、大田区に本社、支社、営業所などを有する法人、個人事業主、団体を対象としており、認定した事業者は、認定証を交付し、区ホームページにて事業者名や取組内容などのPRを行います。今年1月1日からの認定開始です

業者を区が認定し、「見える化」する制度である「SDGsおおたスカラートナー認定制度」の募集を開始いたしました。この制度は、大田区に本社、支社、営業所などを有する法人、個人事業主、団体を対象としており、認定した事業者は、認定証を交付し、区ホームページにて事業者名や取組内容などのPRを行います。今年1月1日からの認定開始です

る羽田イノベーションシティでは、昨年11月、グランドオープン1周年を記念したイベントが3日間にわたり開催されました。自動運転バスや多様なロボットなど最先端のテクノロジーを体験できる企画や、各地域の商品が集まるマルシェ、街区の特徴を活かし、新たな学びの場を提供するワークショップなど、羽田イノベーションティの魅力を存分に感じ、体験できるイベントが開催されました。特に、区施策活用スペースHANEDA×PiOでは、「PiO PARK X 2024」と題したイベントを区主催にて実施し、区内企業などの

大田区連合会の皆様には、これからも大田区の産業界をけん引し続けていただきますようご祈念を申上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。



新年明けましておめでとうございます。
一般社団法人大田工業連合会の皆様方におかれましては、令和7年の新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申しあげます。

はじめに昨年は、台風や地震などの頻発する大規模自然災害に見舞われた被災者・事業者の皆様に、心からお見舞い申しあげます。能登半島で被災された皆様を含め、一日も早い復旧・復興を祈念申上げます。

さて、わが国経済が持続的に成長するには、企業数の99・7%、雇用の約7割、3大都市圏を除くと約9割を占める「中小企業の稼ぐ力の強化」が不可欠です。中小企業にも賃上げの動きが広がっていますが、依然と

おきましては、エネルギー価格や原材料費の高騰、円安の影響、不安定な国際情勢など、地域で事業を営む皆様には、依然として難しい経営の舵取りを強いられていることと推察致し

て、この調査結果を最大限に活用し、変化の厳しい状況を的確に捉えて、よりよい政策立案につながるよう努めてまいります。令和7年3月には、調査報告書を公表する予定ですので、皆様におかれましても、ぜひご活用頂けると幸いです。

令和7年を迎えて、区と致しましても気持ちも新たに、区内ものづくり産業の維持・発展のために皆様と一緒に取り組んでまいります。

令和6年度は、企業立地に係る助成金や融資による支援策を拡充しております。特に「大田区企業立地・SDGs促進助成金」は、多くの企業様に好評をいただきましたこと、この場をお借りして御礼を申し上げます。おかげ様で70%を超える回収率を得ましたので、話題が尽きない1年となりました。また、経済に

動きがあり、SNSの影響による投票行動の変化など、話題が尽きない1年となりました。

昨年は、政治に大きな理解と協力を賜り、誠にありがとうございました。

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人大田工業連合会の皆さまにおかれましては、新しい年を健やかにお迎えのことと、謹んでお慶び申しあげます。また、平素より本区の産業政策につきまして格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、政治に大きな動きがあり、SNSの影響による投票行動の変化など、話題が尽きない1年となりました。また、経済に



部長 梅崎 修一



大田区産業経済部

新年明けましておめでとうございます。
一般社団法人大田工業連合会の皆様方におかれましては、令和7年の新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申しあげます。

さて、わが国経済が持続的に成長するには、企業数の99・7%、雇用の約7割、3大都市圏を除くと約9割を占める「中小企業の稼ぐ力の強化」が不可欠です。中小企

業にも賃上げの動きが広がっていますが、依然と

東京商工会議所大田支部では、「稼ぐ力の向上」に向けた地域産業団体の皆様と協力して、経営改善へのチャレンジを伴走型で支援・

東京商工会議所を創設した渋沢栄一初代会頭が肖像化されました。渋沢初代会頭は、公

益を尊重する「道徳」と、ともに重視すべきものであり、これらを両立させることが重要であるとす

る「道徳経済合一」の考え方を生涯、追求しました。企業経営者が成長の原動力として企業が繋り、持続的な貢献につなげていく、「社会的責任」の大きさを



会長 深尾 定男

東京商工会議所大田支部



して約6割が防衛的な貨上げを強いられており、持続的な貨上げには原資の安定的な確保が不可欠です。

区内中小企業では、円安や物価上昇によるコスト増や人手不足などに直面する中、原資の確保のために価格転嫁の浸透に加え、生産性向上やイノベーションにより、物価上昇率や借入金利を上回る付加価値を実現することができます。

具体的には、ビジネスチャンスの拡大に向けた機会創出を目的とした交流会をはじめ、中小企業のデジタル化等による生産性向上、事業再構築、事業承継・引継ぎ、創業に向けたチャレンジなどを支援しております。また、マル絞融資（小規模事業者経営改善資金）による資金繰り支援、経営助金（小規模事業者持続化補助金・事業再構築補助金）の申請支援等を実施しております。この他に昨年は、川崎商工会議所と連携した「区長・市長と若手経営者との意見

交換会」や若手経営者・社員の交流を目的とした「婚活事業」などを開催しております。加えて事業承継では、事業承継関連セミナーを開催したほか、区内経営者や金融機関、専門家を対象とした「持続可能な企業経営セミナー」を開催しております。

商工会議所を創設した渋沢栄一初代会頭が肖像化されました。渋沢初代会頭は、公

益を尊重する「道徳」と、ともに重視すべきものであり、これらを両立させることが重要であるとす

る「道徳経済合一」の考え方を生涯、追求しました。企業経営者が成長の原動力として企業が繋り、持続的な貢献につなげていく、「社会的責任」の大きさを

より良い地域社会づくり

が「社会的責任」を果たす。

具体的には、ビジネス

チャンスの拡大に向けた

機会創出を目的とした交

流会をはじめ、中小企業

のデジタル化等による生

産性向上、事業再構築、

事業承継・引継ぎ、創業

に向けたチャレンジなど

を支援しております。ま

た、マル絞融資（小規模

事業者経営改善資金）に

による資金繰り支援、経営

助金（小規模事業者持続

化補助金・事業再構築補

助金）の申請支援等を実

施しております。この他に昨年は、川崎商工会議所と連携した「区長・市長と若手経営者との意見

交換会」や若手経営者・社員の交流を目的とした「婚活事業」などを開催しております。加えて事業承継では、事業承継関連セミナーを開催したほか、区内経営者や金融機関、専門家を対象とした「持続可能な企業経営セミナー」を開催しております。

商工会議所を創設した渋沢栄一初代会頭は、肖像化されました。渋沢初代会頭は、公

益を尊重する「道徳」と、ともに重視すべきもので

あり、これらを両立させることが重要であるとす

る「道徳経済合一」の考

えを生涯、追求しました。

企業経営者が成長の原動

力として企業が繋り、持続的な貢献につなげていく、「社会的責任」の大きさを

より良い地域社会づくり

が「社会的責任」を果たす。

具体的には、ビジネス

チャンスの拡大に向けた

機会創出を目的とした交

流会をはじめ、中小企業

のデジタル化等による生

産性向上、事業再構築、

事業承継・引継ぎ、創業

に向けたチャレンジなど

を支援しております。ま

た、マル絞融資（小規模

事業者経営改善資金）に

による資金繰り支援、経営

助金（小規模事業者持続

化補助金・事業再構築補

助金）の申請支援等を実

施しております。この他に昨年は、川崎商工会議所と連携した「区長・市長と若手経営者との意見

交換会」や若手経営者・社員の交流を目的とした「婚活事業」などを開催しております。加えて事業承継では、事業承継関連セミナーを開催したほか、区内経営者や金融機関、専門家を対象とした「持続可能な企業経営セミナー」を開催しております。

商工会議所を創設した渋沢栄一初代会頭は、肖像化されました。渋沢初代会頭は、公

益を尊重する「道徳」と、ともに重視すべきもので

あり、これらを両立させることが重要であるとす

る「道徳経済合一」の考

えを生涯、追求しました。

企業経営者が成長の原動

力として企業が繋り、持続的な貢献につなげていく、「社会的責任」の大きさを

より良い地域社会づくり

が「社会的責任」を果たす。

具体的には、ビジネス

チャンスの拡大に向けた

機会創出を目的とした交

流会をはじめ、中小企業

のデジタル化等による生

産性向上、事業再構築、

事業承継・引継ぎ、創業

に向けたチャレンジなど

を支援しております。ま

た、マル絞融資（小規模

事業者経営改善資金）に

による資金繰り支援、経営

助金（小規模事業者持続

化補助金・事業再構築補

助金）の申請支援等を実

施しております。この他に昨年は、川崎商工会議所と連携した「区長・市長と若手経営者との意見

交換会」や若手経営者・社員の交流を目的とした「婚活事業」などを開催しております。加えて事業承継では、事業承継関連セミナーを開催したほか、区内経営者や金融機関、専門家を対象とした「持続可能な企業経営セミナー」を開催しております。

商工会議所を創設した渋沢栄一初代会頭は、肖像化されました。渋沢初代会頭は、公

益を尊重する「道徳」と、ともに重視すべきもので

あり、これらを両立させることが重要であるとす

る「道徳経済合一」の考

えを生涯、追求しました。

企業経営者が成長の原動

力として企業が繋り、持続的な貢献につなげていく、「社会的責任」の大きさを

より良い地域社会づくり

が「社会的責任」を果たす。

具体的には、ビジネス

チャンスの拡大に向けた

機会創出を目的とした交

流会をはじめ、中小企業

のデジタル化等による生

産性向上、事業再構築、

事業承継・引継ぎ、創業

に向けたチャレンジなど

を支援しております。ま

た、マル絞融資（小規模

事業者経営改善資金）に

による資金繰り支援、経営

助金（小規模事業者持続

化補助金・事業再構築補

助金）の申請支援等を実

施しております。この他に昨年は、川崎商工会議所と連携した「区長・市長と若手経営者との意見

交換会」や若手経営者・社員の交流を目的とした「婚活事業」などを開催しております。加えて事業承継では、事業承継関連セミナーを開催したほか、区内経営者や金融機関、専門家を対象とした「持続可能な企業経営セミナー」を開催しております。

商工会議所を創設した渋沢栄一初代会頭は、肖像化されました。渋沢初代会頭は、公

益を尊重する「道徳」と、ともに重視すべきもので

あり、これらを両立させることが重要であるとす

る「道徳経済合一」の考

えを生涯、追求しました。

企業経営者が成長の原動

力として企業が繋り、持続的な貢献につなげていく、「社会的責任」の大きさを

より良い地域社会づくり

が「社会的責任」を果たす。

具体的には、ビジネス

チャンスの拡大に向けた

機会創出

工場と職人と子供たちの笑顔 おおたオープンファクトリー2024開催



心臓の機能を体験できるポンプを握って笑顔 @ 安久工機



自分で印刷した布とハイ！ポーズ @ ウエディア

東急電鉄多摩川線下丸子駅の近くにある工和会館でオープニングセレモニーを開催した。当会の広瀬安宏会長は「天気に恵まれ、14回目の開催を迎えることができた。工場を訪ねた参加者に大田区の魅力を知つてもらい、見学後は笑顔で帰れるイベントにしたい。ご協力を願いします」と挨拶。

事務局を務める大田観光協会の田中常雅会長（醍醐建設（株）社長）は「スペシャルイベントとして大田区の町工場の写真展も開催

人と交流できるイベント「おおたオープンファクトリー2024」が、2024年11月30日に開かれた。主催は工和会協同組合、（一社）大田観光協会、東京都立大学、横浜国立大学、（一社）おおたクリエイティブタウンセンター、（一社）大田工業連合会で構成する「おおたオープンファクトリー実行委員会」。後援は大田区、（公財）大田区産業振興協会、東京商工会議所大田支部、野村不動産パートナーズ。

東急電鉄多摩川線下丸子駅から矢口渡駅の周辺である「新田丸・蒲田エリア」、京浜急行電鉄本線梅屋敷駅から六郷土手駅周辺の「京急本線エリア」、京急空港線糀谷駅から穴守稲荷駅周辺の「京急空港線エリア」だ。温暖で秋晴れだったこともあり、どのエリアも大勢の参加者で賑わった。

イベントは大きく3つのエリアに分かれて開催された。東急電鉄

（有）安久工機は、看板技術である人工心臓にまつわる展示を中心据えた。人工心臓の研究開発に関する歴史を紹介するパネルのほか、同社が撮影に協力した映画「ディア・ファミリー」のポスター、

人工心臓のモデルを展示了。特に心臓の機能を表現するための、ポンプを押すと装置内で水が噴出する装置は、子供たちに大人気。多くの子供が笑顔でポンプを握っていた。

そのほか最新の3Dプリンターや千葉県のベンチャーに開発協力した家庭用サウナなどユニークな製品も多数展示了。同社のオリジナルTシャツや社名にかけた「ヤスヒサコーヒー」などユニークな物販も実施。会場には家族連れがひつきりなしに訪れていた。

インターネットオーダーでオリジナルTシャツを製作する（有）ウェディアは、シルクスクリーン印刷体験を実施した。印刷機に型と布を取り付け、べつとりとインクを塗りつけていく。大人の男性でも結構力がいる作業だ。その後、布を乾燥機にかけると、OTA OPEN FACTORYのロゴが綺麗に印刷できた。会場内外には同社が手がけてきたTシャツが展示。ミュージシャンのTシャツが展示。多くの手がけていることもあり、来



広瀬安宏会長



鈴木晶雅区長



がんばってオシャCARを操縦@小堀精密

工場の外では、切削加工で作つ

（有）小堀精密は工場を公開し、マシニングセンタによる金属の切削加工をデモンストレートした。来場者が自分で工作機械のスイッチを押すと、切削液にまみれながら加工が進む。その様子を興味深く観察していた。8年ぶり2度目となるおおたオープンファクトリへの参加について小堀裕史社長は「地域の人々に当社を知つていただくとともに、地域の企業との交流になる」と意義を語った。

このほか、「京急本線エリア」では（株）トップウォーターシステムズが産業用純水装置の見学を、「京急空港線エリア」では（株）EAF FACTORY TOKYOが、完全人工光型植物工場の見学と同工場で作ったレタスの試食を行つた。



小型マシニングセンタの加工を見つめる子供@小堀精密



明けましておめでとうございます

一般社団法人 大田工業連合会有志



(五十音順)

有坂弁栓工業株式会社

代表取締役社長 有坂知則

〒144-0056 大田区西六郷4-7-7
TEL 03-3732-8825 FAX 03-3732-8826

めっきメーカーからサーフェスクリエーターへ

EBINAX 株式会社

代表取締役社長 海老名伸哉

〒144-0033 大田区東糀谷5-22-13
TEL 03-3742-0107 FAX 03-3745-5476
E-mail ebinax-s@ebinax.com
URL http://www.ebinax.com

『ボールねじ製造・販売』『精密加工』

株式会社 伊和起ゲージ

代表取締役 広瀬安宏

〒146-0083 東京都大田区千鳥2-28-18
TEL 03-3758-1721 FAX 03-3759-1691
E-mail info@iwaki-gauge.co.jp
URL https://www.iwaki-gauge.co.jp金属上の精密めっき
株式会社 池田車框製作所

代表取締役 池田絵理子

〒143-0003 大田区京浜島2-2-5
TEL 03-3790-2222 FAX 03-3799-3399

オーダー金物(装飾・サイン・什器)

ウヌマ株式会社

代表取締役 鵜沼昌英

〒144-0032 大田区北糀谷1-2-7
TEL 03-3745-3939 FAX 03-3742-4101精密板金のあらゆるニーズにお応えする
電子機器の新製品開発から量産まで

株式会社 金森製作所

代表取締役会長 金森 茂
代表取締役社長 金森忠明〒143-0013 大田区大森南2-8-16
TEL 03-3741-3231 FAX 03-3741-3279
E-mail km-info@kanamori-gr.co.jp
URL http://www.kanamori-gr.co.jp

株式会社 川辺製作所

代表取締役 大良真一

〒146-0093 大田区矢口1-20-19
TEL 03-3757-1731 FAX 03-3756-2115

桂川電機株式会社

代表取締役社長 渡邊正禮

〒146-8585 大田区下丸子4-21-1
TEL 03-3758-2222 FAX 03-3757-3451
E-mail kta-hisho@kiphq.co.jp日本工業規格表示認証工場 Nadcap認証工場
JIS Q 9100/JIS Q 9001 ISO 14001認証工場

カミジマ 株式会社 上島熱処理工業所

代表取締役社長 上島 健

〒146-0081 大田区仲池上2-23-13
TEL 03-3753-7788(代) FAX 03-3751-5684
E-mail info@kamijima.co.jp
URL http://www.kamijima.co.jp/

株式会社 カワイ化工

代表取締役社長 川合 彰

〒143-0003 大田区京浜島2-3-2
TEL 03-3790-8121 FAX 03-3790-8128

株式会社 かんぽ生命保険

南東京法人支店

支店長 生田竜志

〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-29
ガーデンシティ品川御殿山2階
TEL:03-5422-7654 FAX:03-5422-8329

ヘラ絞り 株式会社 北嶋絞製作所

代表取締役 富永 聰

〒143-0003 大田区京浜島2-3-10
TEL 03-3790-2300 FAX 03-3790-3044
E-mail info@kitajimashibori.co.jp
URL http://www.kitajimashibori.co.jp

Shinkumi Bank 信用組合 あなたの街のパートナー

カミジマ 共立信用組合

理事長 鈴木孝一

〒143-0015 大田区大森西1-7-2
TEL 03-3762-7777 FAX 03-3761-4515
URL http://www.kyouritsu.shinkumi.co.jp/

株式会社 倉本計器精工所

代表取締役 倉本一宏

〒146-0095 大田区多摩川2-5-13
TEL 03-3759-0311 FAX 03-3758-0311

ものづくりERP生産管理システム777

ケンユウテクノ株式会社

代表取締役 山口謙治

URL http://www.kenyou.co.jp/
〒146-0094 大田区東矢口3-8-2
TEL 03-5713-1511 FAX 03-5713-1512

「アルミの溶接お任せください」

株式会社 小池製作所

代表取締役社長 小池雄太

〒144-0056 大田区西六郷 4-12-9
TEL 03-3731-9953 FAX 03-3735-1890
URL https://koikeseisakusyo.co.jp

スピカシメ機の開発・製造・販売

株式会社弘機商會

代表取締役 高原隆一

〒144-0052 大田区蒲田1-24-6
TEL 03-3732-5461 FAX 03-3732-5464
URL https://kokiriveting.com

小松ばね工業株式会社

代表取締役 小松万希子

〒143-0013 大田区大森南5-3-18
TEL 03-3743-0231 FAX 03-3743-0235
E-mail soumubu@komatsubane.com
URL http://www.komatsubane.com

製缶・溶接・研磨・電解研磨

株式会社 酒井ステンレス

代表取締役 酒井壽俊

大田区京浜島2-21-1
TEL 03-3790-0333(代) FAX 03-3790-0335
福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字上孤山20-1
TEL 0248-53-3848 FAX 0248-53-3887
URL http://www.sakai-st.co.jp

産業用LED照明器具製造販売

嵯峨電機工業株式会社

代表取締役社長 尾曾秀幸

〒145-0076 大田区田園調布南10-5
TEL 03-3759-8261 FAX 03-3756-2131
URL http://www.sagaden.co.jp

夢と未来のサポーター

さわやか信用金庫

まごん まめたん

(本部) 〒144-0047 大田区萩中2-2-1
TEL 03-3742-0615ご相談ください!
猫の手も借りたい
そんな時は

その仕事、シルバーにお任せください

◆事務 (データ入力、経理、受付、電話応対、書類のファイリングなど)

◆製品梱包、組立、検査、発送 ◆社員食堂での調理補助 など

※短期の仕事についてもお気軽にお問合せください

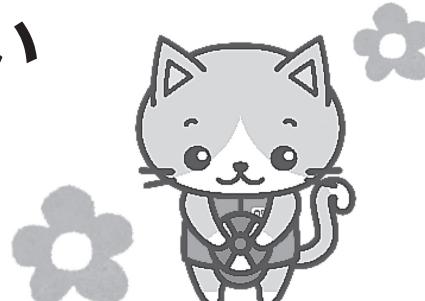
ご注文・お問い合わせは電話かホームページから

0120-200-027

公益社団法人 大田区シルバー人材センター

受付 / 8:30 ~ 17:15 (土日・祝祭日・年末年始を除く)

大田区シルバー人材センター

検索 <https://www.ota-sjc.or.jp/>

センターPRキャラクター「シルにゃん」®



広告掲載の募集!

こちらの広告を掲載頂ける企業様を募集しております。

広告掲載料

- A3用紙大に(縦6cm×横4cm)サイズで掲載の場合1回3,500円~
- ※金額はサイズにより異なりますのでお問合せください。

お申込・問合せ先

大田工業連合会 TEL03-3737-0797

世界一の自動車部品メーカー BOSCH
国内販売代理店

バッテリー・ワイパー・各種テスター

高輪ヂーゼル株式会社

〒144-0044 大田区本羽田2-4-12
TEL 03-6423-6240 FAX 03-6423-6241
URL <http://www.takanawad.co.jp/>

油圧配管継手の専門メーカー

トキワ精機株式会社

代表取締役 木村洋一

〒143-0012 東京都大田区大森東2-14-12
TEL 03-3762-5511 FAX 03-3763-9144

マシニング加工(アルミ、銅)

有限会社 平林製作所

代表取締役社長 平林孝博

〒143-0012 大田区大森東2-26-25
TEL 03-3761-1150 FAX 03-3761-1029

成形～めっきまでプラスチック貫生産

平和工業株式会社

代表取締役 内藤喜達

〒143-0003 大田区京浜島2-2-4
TEL 03-3790-1031 FAX 03-3790-2828
E-mail info@heiwakogyo.com
URL <http://www.heiwakogyo.com>

工作機械鋳物・金型用鋳物

森田鋳工株式会社

代表取締役社長 森田政男

〒143-0003 大田区京浜島2-19-1
TEL 03-3790-2131 FAX 03-3790-2134
ISO9001/JISG5502
URL <http://www.ca-morita.co.jp/>



お客様応援企業をめざす
城南信用金庫

Cinnamoroll

©2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO.L654642

株式会社 昭和製作所

取締役会長 舟久保利明
代表取締役社長 舟久保利和
〒143-0015 大田区大森西2-17-8
TEL 03-3764-1621 FAX 03-3764-1626
E-mail showa@showa-ss.jp
URL <https://showa-ss.jp>

株式会社 整電社

代表取締役 鈴木さと美
代表取締役 長瀬 光徳
〒144-0056 大田区西六郷1-12-1
TEL 03-3733-9611 FAX 03-3733-9614
URL <https://seiden-sha.co.jp>

物流をトータルサポート
(物流代行・EC支援・トランクルーム・販売代行)

醍醐倉庫株式会社

代表取締役社長 醍醐正明
〒146-0081 大田区仲池上1-30-3
TEL 03-3752-8888 FAX 03-3574-4633



アルミ厚板精密切断・機械加工

株式会社 大成

代表取締役 大竹治輝
〒143-0003 大田区京浜島2-3-15
TEL 03-3790-4611 FAX 03-3790-4618
E-mail keihin-office@taisei-ts.co.jp
URL <http://www.taisei-ts.co.jp>

切削工具メーカー

大洋ツール 株式会社

代表取締役社長 高萩俊夫
〒146-0081 大田区仲池上1-26-13
TEL 03-3752-3221 FAX 03-3755-0703
E-mail taiyo@taiyo-tool.co.jp
URL <http://www.taiyo-tool.co.jp>

「スピードと品質の金型・設計・製作会社」

株式会社タムラエジア

代表取締役 田村波音

〒144-0033 大田区東糀谷6-4-17
OTAテクノ/CORE101
TEL 03-5735-3501 FAX 03-5735-3502
URL <http://www.tamuraehler.com>
E-mail info@tamuraehler.com

時代とともに歩み、心から喜んでいただける
製品を提供します

ティヴィバルブ株式会社

(食品、ケミカル、ニューエネルギー関連分野のバルブ製作)
代表取締役 竹内康晴
〒143-0012 大田区大森東4-33-8
TEL 03-3763-4311 FAX 03-3763-4317
URL <http://www.tv-valve.co.jp>
E-mail info@tv-valve.com

省資源・環境保全時代に貢献する「溶射技術」

東京メタリコン株式会社

代表取締役 関直孝

〒143-0003 大田区京浜島2-18-13
TEL 03-3790-0201 FAX 03-3790-4359
E-mail seki-naotaka@tokyometallikon.co.jp
URL <http://www.tokyometallikon.co.jp>

配電制御システムのエキスパート

日本電機株式会社

代表取締役社長 倉持康壽

〒146-0093 大田区矢口3-2-1
TEL 03-3758-1121 FAX 03-3759-6485
E-mail ndctyo@n-denki.co.jp
URL <http://www.n-denki.co.jp>

有限会社 早崎製作所

代表取締役 早崎吉春

〒143-0013 大田区大森南5-3-16
TEL 03-3744-0971 FAX 03-3744-0972

パイプ曲げ加工は、お任せください!!

株式会社 平川製作所

代表取締役 柳沢重幸

〒143-0015 大田区大森西2-17-14
TEL 03-3764-1388 FAX 03-3768-1939
E-mail s-yanagi@hirakawa-ss.co.jp
URL <http://www.hirakawa-ss.co.jp>

精密板金加工・レーザー溶接

株式会社 福井製作所

代表取締役 福井晃

代表取締役 福井賢治

〒140-0013 品川区南大井5-20-5
TEL 03-3761-3121㈹ FAX 03-3761-3122
URL <http://www.fukui-ss.co.jp>

有限会社 富士精機製作所

代表取締役 萩野拡昭

〒143-0013 大田区大森南3-10-6
TEL 03-3744-4811 FAX 03-3744-4813
E-mail fujiseiki-ogi@coda.ocn.ne.jp
URL <http://www.fujiseiki-tokyo.com>

富士ダイス株式会社

代表取締役社長 春田善和

〒146-0092 大田区下丸子2-17-10
TEL 03-3759-7181 FAX 03-3756-0290

MUSO 試験片・試験治具

ムソー工業株式会社

代表取締役 尾針徹治

〒143-0003 大田区京浜島2-13-9
TEL 03-3790-0666 FAX 03-3790-0668
E-mail musoindustry@clock.ocn.ne.jp

MP Mochizuki Painting Lab.
Painting the world happy
～世の中を幸せ色に塗る～

有限会社 望月塗工研究所

代表取締役 望月直人

E-mail : mochizuki7010@amethyst.bforth.com
〒143-0014 東京都大田区大森中3丁目20番21号
TEL 03-3761-0404 FAX 03-3761-0417
URL <http://www.mochizuki-tokou.com>

有限会社 山田製作所

[自動制御盤 設計・製作]

代表取締役 山田修

〒145-0064 大田区上池台5-34-12
TEL 03-3729-5191 FAX 03-3726-5460
E-mail info@yamada-ss.jp
URL <https://www.yamada-ss.jp/>

理化工業株式会社

代表取締役社長 保知輝英

本社 〒146-8515 大田区久が原5-16-6
TEL 03-3755-8001 FAX 03-3755-7800



明けましておめでとうございます



一般社団法人 大田工業連合会賛助会員

大東
京
田
商
工
支
会
議
部
所

城
南
信
用
金
庫

大
商
工
組
合
中
央
金
库

東
さ
わ
や
か
信
用
金
库

下
さ
わ
や
か
信
用
金
库

さ
わ
や
か
信
用
金
库

株
式
会
社
く
ら
し
の
友

蒲
き
ら
ぼ
し
支
銀
行

共
立
信
用
組
合

南
か
東
ん
京
ぼ
法
生
命
支
保
店
険

2024 新入社員フォローアップ研修

2年目へ向け抱負「成果出せるチーム力を



研修風景

大田工業連合会と大田区は11月15日、5月の新入社員セミナーの振り返りとして「2024年度新入社員フォローアップ研修」を開催した。参加者は5月に学んだことや半年間の自身の成長を話し合った。さらにチーム力やコミュニケーションスキルの強化を図るなど、組織の一員として成果を出すための心構えも身につけた。

会場は大田区産業プラザPiOの6階C会議室。講師は研修事業や人材派遣を手がけるアイング（株）の猪田美奈子氏、佐藤外美子氏が務めた。参加したのは、S・P・E・C（株）、シンレキ工業（株）、千歳工業（株）、（株）東開製作所、日新電気（株）、（株）松浦製作所の新入社員で合計9人。フォローアップ研修では、まず「入社後半年間」の振り返りから始まった。各自が入社からこれまでの仕事、さらに課題と感じていることなどを率直に語り合った。参加者からは「先輩から仕事を任されるようになった」「できることができた」と前向きな意見が出た。一方で、

「できることが増え自ら成長を感じることができた」など前向きな意見が出た。一方で、

研修の山場となつたのは、コミュニケーションスキルの強化を図るために「コミュニケーションのパートだ。相手とのコミュニケーションのなかで、言葉や論理で理性に訴えかけるだけでなく、感情をくみ取り相手の心に訴えかける」と話した。

研修の最後に「組織はチームで働く。ここで学び直すこと

で後輩に誤ったことを教えないようにしてほしい」と話した。

最後は「2年目の自分」というテーマでの講義が行われた。入社2年目の課題とその解決のために必要な明日からの具体的な行動目標を考え発表した。参加者からは「今よりも知識を身につけ、技術を向上させ、後輩に教えられる社員を目指したい。そのためにも、

メンバーや会員で伝え合い、その情報をもとに架空のスポーツチーム名と選手・監督の名前を当てるゲームに挑戦した。チーム内でのコミュニケーションを通じて断片的な情報を集約、推理していく。各自がもつ情報を全員が理解して「つの結論に向かっていくわけだが、その過程では、情報の説明や整理、記録の仕方の精度が問われる。指導した猪田氏は「いろいろな情報が飛び交う中、情報の優先順位のつけ方や役割分担の大切さがわかつてくまもなく2年目になり後輩も入社していく。ここで学び直すことでも後輩に誤ったことを教えないようにしてほしい」と話した。

研修の最後に「組織はチームで働く。ここで学び直すこと

で後輩に誤ったことを教えないようにしてほしい」と話した。

最後は「2年目の自分」というテーマでの講義が行われた。入社2年目の課題とその解決のために必要な明日からの具体的な行動目標を考え発表した。参加者からは「今よりも知識を身につけ、技術を向上させ、後輩に教えられる社員を目指したい。そのためにも、

スアルファの相乗効果を生み出すチーム力が求められる。大田工連の吉崎彰事務局長は「フォローアップ研修の最後に「組織はチームであり、1人ではなく助け合うことが大事。1+1が2ではなく、3にも4にもなるのがチームのいいところ。会社に戻つてコミュニケーションを通じて日々を充実させてほしい」と締め括つた。

大田工業連合会前副会長、秋山隆彦氏



大田工業連合会前副会長であり、東京都京浜島工業団地協同組合連合会前会長である協和工業（株）会長の秋山隆彦氏が、2024年秋の叙勲で旭日単光章を受章されました。喜びの声をお届けします。

このたびは叙勲の榮に浴し、身に余る光榮に存じます。これもひとえにこれまでお力添えをいたいた皆様の温かいご指導、ご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

私は1985年から2019年まで協和工業（株）の社長を務めて参りました。事務機メーカーを主な顧客に持ち、医療や燃料電池、宇宙関係などの分野にも取引先を増やしています。2009年には経済産業省の「元気なモノ作り中小企業300社」に選ばれました。経営者として夢を語り、社員と未来を共にできることが、今回の受章に繋がったと考えております。

今後もこの栄誉を励みとし、微力ながら大田区、そして日本ものづくりに貢献して参る所存です。一層のご指導のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

HACCPを導入した最新設備の工場から 今日も満足していただけるメニューをお届けします。

◎職場弁当・各種行事弁当
◎幼稚園弁当

◎学校給食の受託、運営
◎リユースカップの洗浄業務
◎ご注文に応じて対応いたします。

★昭和37年大田工業連合会の有志によって

設立された皆様の **どなん** です。



HACCP認定工場
都南工業給食協同組合
〒144-0045 大田区南六郷3-15-1
TEL 3732-7451(代表) FAX 3735-8376